

今号の主な記事

2面

重症心身障害児通所支援事業所の開所ほか

3面

区民センター見直しへの意見募集、心の輪ほか

4面

マイナポイントほか

5面

子どもの学習支援ほか

6・7面

情報ボックスほか

8面

熱中症予防ほか



7月からは
レジ袋が有料です

目黒区
ホームページ

廃プラスチックごみ
を削減するため
マイバック
をしよう！

有料

めぐろ区報



＝プロフィール＝

王貞治（おう・さだはる） プロ野球選手時代には、レギュラーシーズン通算本塁打868本の世界記録など、数々の記録を樹立。現在は福岡ソフトバンクホークス取締役会長、日本プロ野球名球会顧問として、野球やスポーツの普及に携わる。目黒区名誉区民。

みんなで乗り越える

～リレー応援メッセージ No.1

新型コロナウイルス感染症により、不安やストレスは高まるばかりかと思います。少しでも前向きな気持ちになれるよう、目黒にゆかりのあるかたにメッセージを寄せていただきました。今後リレー形式で紹介していきます。初回は元プロ野球選手・監督で、名誉区民の王貞治氏です。

新型コロナウイルスの影響で、皆さまそれぞれにご苦労がおりだと思ひます。

しかし、こういう時こそが人間の腕の見せどころなのではないでしょうか。これまでもあらゆる苦難に対して知恵と努力で乗り越えてきました。人間は苦難に立てば立つほどにそれだけ立ち向かうことができます。今の新型コロナウイルスに対してもそういう機会なんだととらえることで、必ず乗り越えられると私は信じています。

プロ野球も開幕が大幅に遅れ、夏の甲子園大会も中止になるなど、野球界もこれまで経験したことのない難局を迎えています。しかしこれを機会としてとらえ野球界全体で立ち向かい、野球を通じて皆さんを元気にできる日が来ることを信じて感染防止に努めています。この国難をみんなで乗り越えましょう。

王 貞 治

次々
やります！

新型コロナウイルス感染症対策 「めぐろ・3S・アクション」

新型コロナウイルス感染症への対策を、「備える・支える・進める」の3つのS（エス）に取り組む「めぐろ・3S・アクション」と称して、全力で行っていきます。

- 備える（SONAERU）＝感染拡大にしっかりと備えます
- 支える（SASAERU）＝区民の暮らしをしっかりと支えます
- 進める（SUSUMERU）＝新しい取り組みを着実に進めます

主な取り組み（一般会計補正予算〈第2号〉と予備費の活用）

備える PCR検査体制の拡充 目黒区医師会と区内5病院と連携し、1日当たり100件以上の検査ができる体制をつくります。 園健康推進課健康づくり係 (☎5722-9586)	支える めぐろ地元のお店応援券（仮称）の発行 区内商店街などで使用できる、7,500円分の商品券を5,000円で販売します（9月予定）。23区で一番のプレミアム率50％です。 園産業経済・消費生活課商店街振興係（☎5722-9881）	支える 目黒区ひとり親家庭等生活応援給付金 児童扶養手当受給世帯に、子ども1人当たり5万円を支給します。対象者へは7月上旬頃案内を送ります。 園子育て支援課手当・医療係（☎5722-9645）
備える 避難所の感染症対策 地域避難所と福祉避難所にマスク、非接触型体温計、間仕切り用の透明ビニールシートなどを配備します。 園防災課（☎5723-8488）	支える 6・7月の学校給食費を支援します 区立小・中学校の給食再開後から夏季休業までの期間、学校給食費を全額支援します。 園学校運営課保健給食・健康係（☎5722-9306）	進める 児童・生徒へ1人1台の情報端末を整備 区立小・中学校で1人1台使用できる情報端末を整備し、次代を担う子どもたちにふさわしい学習環境づくりを進めます。 園学校ICT課学校ICT管理係（☎5722-9147）